

**広島県 2025 年度の雇用動向に関する企業の意識調査**

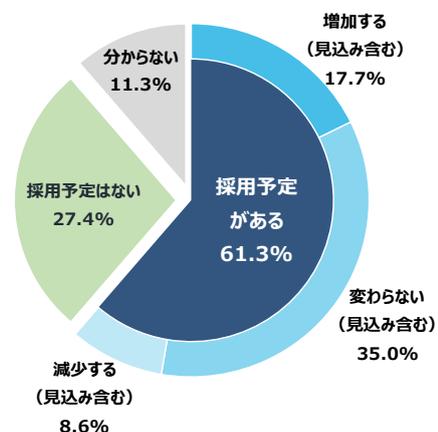
## 正社員「採用ある」61.3%、4年連続の6割超 ～安定した人手の確保が重要課題～

### はじめに

2024年10月の少数与党の発足に加え、今年1月の第二次トランプ政権の誕生などにより、関税や株価、為替、国際情勢などが絡み合い、取り巻く経営環境が大きく変化している。これまで以上に不確実性が高まるなか、継続的な賃金の引き上げ、働きやすい職場環境を整備できる企業へ優秀な人材が集まりやすくなる一方で、中小・零細企業における人手不足のさらなる深刻化が懸念される。広島県における2月の有効求人倍率は1.44倍となり、全国では9番目に高かった。

また、帝国データバンク広島支店が3月11日にリリースした「中国地方 人手不足に対する企業の意識調査（2025年1月）」では、正社員が「不足している」と回答した中国地方の企業は52.0%にのぼり、人材の維持・確保が引き続き大きな経営課題となっている。

帝国データバンク広島支店では、広島県に本社を置く企業へ2025年度の雇用動向に関する意識調査を実施した。調査期間は2025年2月14日～2月28日、調査対象は広島県に本社を置く企業702社で、有効回答企業数は266社（回答率37.9%）。

**■2025年度の正社員雇用**


注1：母数は、有効回答企業266社

### 調査結果（要旨）

- 2025年度の正社員採用、「予定がある」企業は61.3%、4年連続で6割を超える業種別、『運輸・倉庫』（75.0%）、『製造』（72.3%）が上位に
- 2025年度の新卒採用、「予定がある」企業は46.6%、4年連続で45%を上回る業種別、『運輸・倉庫』が75.0%で最多

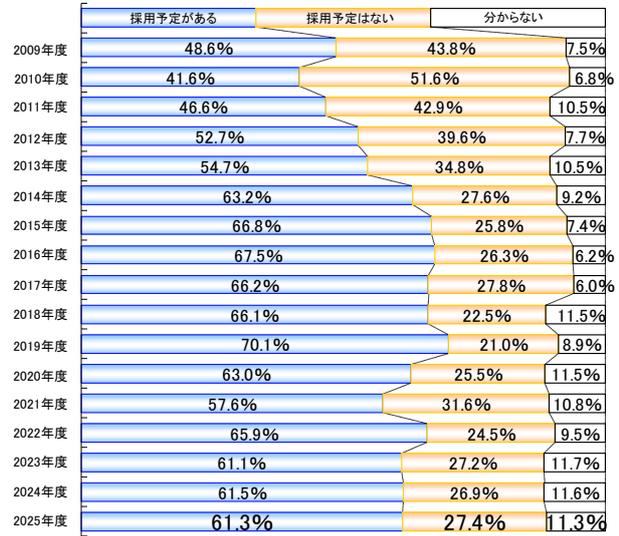
## 1. 正社員採用「ある」は 61.3%、4 年連続で 6 割を超える

2025 年度（2025 年 4 月～2026 年 3 月入社）の正社員（新卒・中途入社）の採用状況について尋ねたところ、「採用予定がある」（「増加する」「変わらない」「減少する」の合計）と回答した企業は、266 社中 163 社で、構成比 61.3%を占めた。前年調査（2024 年度・61.5%）より 0.2 ポイント低かったものの、4 年連続で 6 割を超えた。一方、「採用予定はない」は 27.4%（73 社）となった。前年調査より 0.5 ポイント高かったものの、4 年連続で 3 割を下回った。なお、「分からない」は 11.3%（30 社）だった。

規模別にみると、「採用予定がある」では、『大企業』が構成比 83.8%（31 社）で最も高かった。ただ、前年調査（92.3%）より 8.5 ポイント低く、2 年ぶりに 9 割を下回った。『中小企業』は 57.6%（132 社）となった。前年調査（56.4%）より 1.2 ポイント高かったものの、3 年連続で 6 割を下回った。一方、「採用予定はない」では、『中小企業』（30.6%・70 社）が『大企業』（8.1%・3 社）より 22.5 ポイントも高かった。

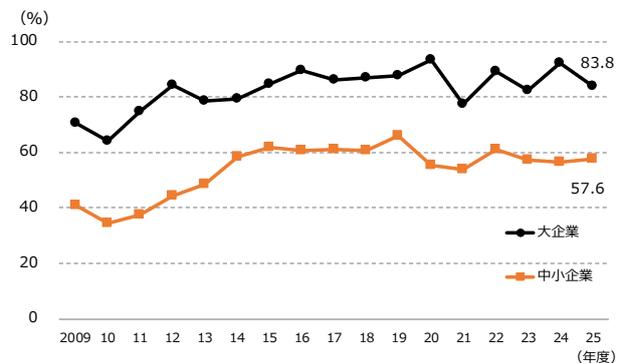
業種別（母数 10 社以上）にみると、「採用予定がある」では、『運輸・倉庫』（構成比 75.0%・12 社）が最も高く、次いで、『製造』が 72.3%（47 社）、『サービス』が 64.2%（34 社）で続いた。一方、「採用予定はない」では、『小売』（53.6%・15 社）が最も高く、『建設』（37.9%・11 社）、『卸売』（27.4%・17 社）が続いた。

■正社員雇用の推移



注：「採用予定がある」は、「増加する（見込み含む）」「変わらない（見込み含む）」「減少する（見込み含む）」の合計

■正社員の「採用予定がある」割合の推移 ～規模別～



業種別（母数 10 社以上） ■2025年度の正社員雇用

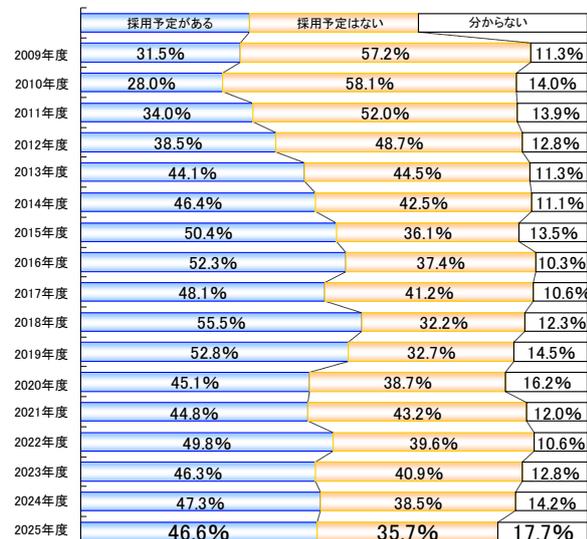
	採用予定がある			採用予定はない			分からない	合計
	増加する (見込み含む)	変わらない (見込み含む)	減少する (見込み含む)	採用予定はない	分からない			
全国	58.8 (6,372)	21.7 (2,352)	28.4 (3,080)	8.7 (940)	28.5 (3,086)	12.7 (1,377)	100.0 (10,835)	
広島	61.3 (163)	17.7 (47)	35.0 (93)	8.6 (23)	27.4 (73)	11.3 (30)	100.0 (266)	
大企業	83.8 (31)	10.8 (4)	59.5 (22)	13.5 (5)	8.1 (3)	8.1 (3)	100.0 (37)	
中小企業	57.6 (132)	18.8 (43)	31.0 (71)	7.9 (18)	30.6 (70)	11.8 (27)	100.0 (229)	
うち小規模	32.1 (25)	14.1 (11)	15.4 (12)	2.6 (2)	59.0 (46)	9.0 (7)	100.0 (78)	
農・林・水産	100.0 (3)	33.3 (1)	66.7 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (3)	
金融	33.3 (1)	0.0 (0)	33.3 (1)	0.0 (0)	33.3 (1)	33.3 (1)	100.0 (3)	
建設	51.7 (15)	24.1 (7)	13.8 (4)	13.8 (4)	37.9 (11)	10.3 (3)	100.0 (29)	
不動産	33.3 (2)	16.7 (1)	16.7 (1)	0.0 (0)	50.0 (3)	16.7 (1)	100.0 (6)	
製造	72.3 (47)	13.8 (9)	50.8 (33)	7.7 (5)	16.9 (11)	10.8 (7)	100.0 (65)	
卸売	62.9 (39)	21.0 (13)	38.7 (24)	3.2 (2)	27.4 (17)	9.7 (6)	100.0 (62)	
小売	32.1 (9)	3.6 (1)	14.3 (4)	14.3 (4)	53.6 (15)	14.3 (4)	100.0 (28)	
運輸・倉庫	75.0 (12)	25.0 (4)	31.3 (5)	18.8 (3)	18.8 (3)	6.3 (1)	100.0 (16)	
サービス	64.2 (34)	20.8 (11)	35.8 (19)	7.5 (4)	22.6 (12)	13.2 (7)	100.0 (53)	
その他	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	

注1: 網掛けは、広島県の全体以上を表す  
注2: 全国の母数は有効回答企業1万835社、広島県は266社

## 2. 非正社員採用「ある」は46.6%、4年連続で45%を上回る

2025年度（2025年4月～2026年3月入社）の非正社員（派遣社員、パート・アルバイトなど）の採用状況について尋ねたところ、「採用予定がある」（「増加する」「変わらない」「減少する」の合計）と回答した企業は、266社中124社で、構成比46.6%を占めた。前年調査（2024年度・47.3%）より0.7ポイント低かったものの、4年連続で45%を上回った。一方、「採用予定はない」は35.7%（95社）となった。前年調査より2.8ポイント低く、2020年度以降で最も低くなった。なお、「分からない」は17.7%（47社）だった。

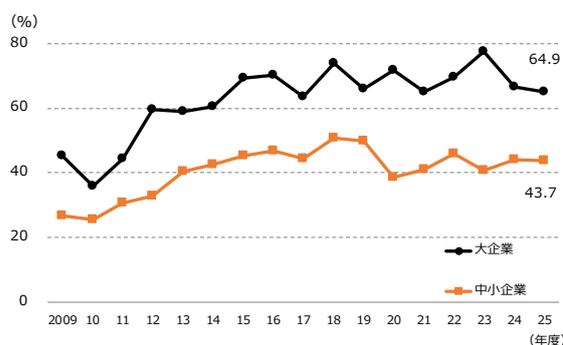
■非正社員雇用の推移



注：「採用予定がある」は、「増加する（見込み含む）」「変わらない（見込み含む）」「減少する（見込み含む）」の合計

規模別にみると、「採用予定がある」では、『大企業』が構成比64.9%（24社）で最も高かった。ただ、前年調査（66.7%）より1.8ポイント低く、2年連続で7割を下回った。『中小企業』は43.7%（100社）となった。前年調査（44.1%）より0.4ポイント低く、5年連続で4割を上回った。一方、「採用予定はない」では、『中小企業』（39.3%・90社）が『大企業』（13.5%・5社）より25.8ポイントも高かった。

■非正社員の「採用予定がある」割合の推移 ～規模別～



### 業種別（母数10社以上）

にみると、「採用予定がある」では、『運輸・倉庫』（構成比75.0%・12社）が最も高く、『製造』（53.8%・35社）、『小売』（53.6%・15社）が続いた。一方、「採用予定はない」では、『卸売』（45.2%・28社）が最も高く、『建設』（44.8%・13社）、『小売』（35.7%・10社）が続いた。

■2025年度の非正社員雇用

	採用予定がある	増加する (見込み含む)	変わらない (見込み含む)	減少する (見込み含む)	採用予定はない	分からない	合計
全国	41.7 (4,513)	11.1 (1,201)	24.6 (2,668)	5.9 (644)	42.5 (4,601)	15.9 (1,721)	100.0 (10,835)
広島	46.6 (124)	16.2 (43)	23.7 (63)	6.8 (18)	35.7 (95)	17.7 (47)	100.0 (266)
大企業	64.9 (24)	18.9 (7)	32.4 (12)	13.5 (5)	13.5 (5)	21.6 (8)	100.0 (37)
中小企業	43.7 (100)	15.7 (36)	22.3 (51)	5.7 (13)	39.3 (90)	17.0 (39)	100.0 (229)
うち小規模	29.5 (23)	11.5 (9)	14.1 (11)	3.8 (3)	55.1 (43)	15.4 (12)	100.0 (78)
農・林・水産	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	33.3 (1)	66.7 (2)	100.0 (3)
金融	33.3 (1)	0.0 (0)	33.3 (1)	0.0 (0)	66.7 (2)	0.0 (0)	100.0 (3)
建設	34.5 (10)	24.1 (7)	6.9 (2)	3.4 (1)	44.8 (13)	20.7 (6)	100.0 (29)
不動産	33.3 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	33.3 (2)	66.7 (4)	0.0 (0)	100.0 (6)
製造	53.8 (35)	13.8 (9)	30.8 (20)	9.2 (6)	26.2 (17)	20.0 (13)	100.0 (65)
卸売	37.1 (23)	12.9 (8)	22.6 (14)	1.6 (1)	45.2 (28)	17.7 (11)	100.0 (62)
小売	53.6 (15)	17.9 (5)	25.0 (7)	10.7 (3)	35.7 (10)	10.7 (3)	100.0 (28)
運輸・倉庫	75.0 (12)	18.8 (3)	43.8 (7)	12.5 (2)	18.8 (3)	6.3 (1)	100.0 (16)
サービス	49.1 (26)	20.8 (11)	22.6 (12)	5.7 (3)	32.1 (17)	18.9 (10)	100.0 (53)
その他	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	100.0 (1)

注1: 網掛けは、広島県の全体以上を表す  
注2: 全国の母数は有効回答企業1万835社、広島県は266社

## まとめ

2025 年度に正社員の「採用予定がある」と回答した広島県の企業は 61.3%となり、4 年連続で 6 割を超えた。また、非正社員の「採用予定がある」と回答した企業は 4 年連続で 45%を上回り、正社員・非正社員ともに 2025 年度も例年同様の水準で採用を予定していることが分かった。少子高齢化の進展に伴い、労働人口の減少が深刻な問題となっており、特に、若年層の労働市場への参入が限られているなか、今年 4 月からは高齢者雇用安定法の改正により、すべての企業に 65 歳までの雇用確保制度を設けることが義務化された。

大手企業や中堅企業に比べて、価格交渉力や財務力に乏しい中小・零細企業のなかには、人手不足の課題が浮き彫りになっているにも関わらず、予定する募集人員の確保が難しく、新たな採用を控えざるを得ない状況を余儀なくされている企業も多い。さらに、上昇する人件費を含むコストを販売価格に転嫁することが求められる一方で、業務の効率化や省人化への対応も急務であり、今後、計画人員を安定して採用できるかどうか重要なカギとなるであろう。

## 【企業からの声】

- ・パートタイム社員から正社員へ登用している (不動産)
- ・正社員での求人に応募がないため、パートでの求人活動を考えている (輸送用機械製造)
- ・派遣社員から正規社員への転換 (食料品製造)
- ・人手不足、社員の高齢化、大手企業の大量採用で人がいない (専門サービス)
- ・内定辞退が多数発生しているため、新卒採用に苦労している (自動車リース)
- ・人手不足というより、優秀な人材の確保が難しくなってきた (衣料品卸)
- ・技術職員を採用したいが、零細企業にとっては難しい (機械修理)
- ・中小企業の中堅・ベテランの賃金は上がりにくく、採用は大手企業に偏ると考える (貸事務所)
- ・給与水準が高まっており、地場の零細企業は厳しい状況にある (鉄鋼卸)
- ・社会保険料を考慮して、影響のない範囲で働けるパートを多く採用する見込み (食品小売)

【問い合わせ先】 (株)帝国データバンク 広島支店情報部 担当：土川・松岡・玄道  
 TEL 082-247-5930 FAX 082-249-1242

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。  
 当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。  
 著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。